作者： Administrator
2017年 6月 29日(木曜日) 11:26 -

室蘭支部の安本様より絵手紙展示会の新聞記事掲載のご連絡がありました。

（記事は室蘭民報様の許可を得て掲載しております）

（3）　2017年(平成29年)6月29日(木曜日)　室蘭民報

伊達

心を和ます風景画15点

登別・安本さんが個展

豊川市在住の会社員、安本喜展さん（67）の水彩画展が7月2日まで、伊達市館山町の飲食店「LOCO BASE」で開かれている。はがきサイズの優しい風景画など約15点が訪れる市民らを和ませている。

絵は出張が多かった20年ほど前、移動の待ち時間で描き始めた。1枚にかける時間はわずか5～10分程度という。作品の仕上がりは優しく、思わずほほ笑んでしまう。同展ではポロト湖畔（白老）イタンキ浜（室蘭）など北海道を描いた。愛犬家の一面もあり、風景画の中に彼の込んだ作品もある。

安本さんと親交がある市内旭町の布川一郎さん（88）は「優しい絵で平面的なタッチだが、物の表情をしっかりつかんでいる」とにっこり。安本さんは「今後は伊達の自然、まち並みを描いて展示したい」と話していた。

展示は営業時間の午後2時～同11時半。（東村優史）

優しいタッチが来店者に癒やしを与えている安本さんの水彩画